

# シネマズライフ

2013年5月17日発行 第39号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

貴樹 涼香

【最近のこれはお見事！】

『体脂肪計々々の社員食堂』ダイエットしたい人は絶対見に行く題名。

【最近のこれはまずいぞ！】

『二代目はユーハー』もちょっと考えた方がいいような...

## 映画の風景 日本の風景

※ 兵庫県 姫路城 ※



昔、『天守物語』という映画があった。こんな映画だ。播州(今の兵庫県)姫路城。この城の天守の主・富姫は、長い間この城に住み長い間、人間たちの『静い』を眺めて暮らしていた。ある日、猪苗代に住む妹・亀姫が富姫を訪ねて来る。土産には猪苗代の城主の首！富姫は亀姫と久々の再会を喜ぶのだった。さて、亀姫が帰るといふ日。みやげにと鷹狩りの一行から、鷹を横取りして亀姫に渡す。そしてその夜。百年前から誰もこなかった天守に鷹匠の凶書之助が登ってくる。盗まれた鷹を探しにきたのだ。最初は、殺す事を考えるが、富姫と対峙しても恐がらず涙とした態度の凶書之助に驚き、生きて返す事にする。しかし、その行為があらぬ誤解を生み富姫と凶書之助の運命を変えていく...

古来から日本には、多くの神々・妖怪の類が住んでいてそれぞれ、自然・建物などに住んでいたという。お話は姫路城に住んでいた富姫の物語。怪しげで美しく情熱的...。そんな富姫を坂東玉三郎が華麗に演じます。富姫が住む姫路城は本当に美しい。別名は白鷺城。白いその華麗な姿を見ると富姫が住んでいるという伝説を疑う事はできないのです。

『天守物語』1995年 日本 監督 主演：坂東玉三郎 主演：穴戸開 宮沢りえ 藤田正吾 南英江 藤大介

富姫の坂東玉三郎の美しさも素晴らしいが、まだ幼さの残る宮沢りえが亀姫を演じています。自然界と人間との関わりを持つ『もののけ』を演じるにはらさわしいお二人です。

### コラム 【食博】へ行って考えた事。

先日、4年に一度開かれる『13食博覧会・大阪』に行ってみました。インテックス大阪(大阪国際見本市会場(南港))で参加業者が378店。それぞれの売りの商品を発売しています。聞いた話によると、開催の始まった85年頃には、『試食』が多く、一回りするとお腹がいっぱいになっ

でも、いつしか『試食』が少なくなり、二千元の入場料を取る上にそれぞれの



【試食】が少なく、二千元の入場料を取る上にそれぞれの店です。試食ぐらいの量で結構なお金を払います！

思うに二千元払って中に入るとこんなにお金を払うとは思ってなかった人も多かったのでは？

しかし、会場では飾り菓子で作った本『真ん中』とか、鶴と松『写真左』で材料は和菓子。中華料理の飾り物『写真右』など、コンクールで優勝した飾り菓子が綺麗で、こういう物が好きな私は、これだけでも見る価値あったなと思うけど、『食博覧会』と言いなながら、このお金の取り方はいかなものかと思いましたが。

on air!

C S・B S放送のオススメ映画を紹介しします!

『女優霊』

チャンネルNECO

1996年 日本

監督:中田秀夫 脚本:高橋洋

出演:柳ユレイ 白鳥靖代 石橋けい 榎原季衣 大杉漣

5月21日(火)深夜 24:50 → 5月22日(水)00:50

新人監督の村井は、今回の作品で初めて監督を任された。スタッフ達も意欲的で主演女優の黒川ひとみと村上沙織も意欲的に取り組んでいた。しかし、村井は映画を撮影するスタジオの異様な雰囲気気が気になつてた。

ある日、撮影したフィルムを見ていると、未現像のフィルムが混じっていて昔の女優の異様な場面が映っていた。なぜ未現像なのかは謎のまま。また、村井にとって不思議だったのは、その映ってる映像は昔「何か」で見た映像だったからだ。

撮影は順調に進んでいたある日。主演の沙織が、スタジオの上に上り突然落下!沙織は、事故死してしまう。落ちた沙織を見たスタッフは彼女に誰かが抱き付いていたというのだが…。

『リング』で、日本中のホラーファンを恐がらせた中田秀夫監督はこの『女優霊』で評判になり、『リング』を撮る事になった。

段々と恐怖が倍増していく演出は『リング』を超える不気味さがあります。

『スリーピー・ホロウ』

WOWOWシネマ

1999年 アメリカ

監督:ティム・バートン

製作総指揮:フランシス・F・コッポラ ラリー・フランコ

出演:ジョニー・デップ クリステイナ・リッチ  
ミランダ・リチャードソン マイケル・ガンボン

5月23日(木)23:00

1799年。ニューヨークの寒村スリーピー・ホロウ。首を斬られる殺人事件が起こり、イカボッド・クレーン捜査官が派遣された。実は、その村は昔から南北戦争で死んだ男が『首なし騎士』となり今でも殺人を続けているのだという話を聞く。

迷信を信じないクレーンは、一笑に付すが、なんと実際に『首なし騎士』が出現し、クレーンは驚く。その恐ろしい行状にクレーンは、村の実力者・タッセルの娘・カトリーナと、被害者の息子・マスバスの協力で、『首なし騎士』が出現する森に潜入。不思議な木を発見し、『首なし騎士』は何者かに操られているのでは?と直感する…。

『アリス・イン・ワンダーランド』『マーズ・アタック!』のティム・バートンの怪異映画。18回首切りのシーンがあり、この映画からしばらくそれまでの作風と違った映画を撮るようになった。

★読んで頂いてありがとうございます。よろしかったらコメント下さい。感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願ひします!

★発行予定は第一・三金曜日です。次回発行は6月7日発行です。

『ブロードウェイと銃弾』

1994年 アメリカ

監督脚本:フディ・アレク

脚本:ダグラス・マクグラス

出演:ジョン・キューザック

ダイアン・ワイズ

ジェニファー・ティリーチャズ・パルミンテリ

舞台稽古が始まるが、オリウはあいかわらずキーキー声も治らず、デイヴィッドは脚本と演出に口を出して散々。その上、ヘレンはデイヴィッドを誘惑して、彼はついその誘いに乗ってしまう。

そんな中、ずっと舞台の練習を見ていたオリウの用心棒・チーチが脚本と演出の欠点を指摘。役者達もそれに同意するのでデイヴィッドは不満だが、チーチに脚本の『改訂』の協力を依頼、脚本を書きかえる。これが大好評。舞台は大成功を納めるがデイヴィッドは複雑な心境だ。



ある日、オリウの用心棒・チーチが思わぬ行動にでる。

アメリカンブロードウェイ。新人劇作家のデイヴィッドはやうと自分の脚本をブロードウェイで上演できる事が決まった。ただし、出資者トキヤの親分ニックの愛人・オリウの出演を強要される。オリウは演技は大根・声はキーキー声でどうしようもないのだ

いたオリウの用心棒・チーチが脚本と演出の欠点を指摘。役者達もそれに同意するのでデイヴィッドは不満だが、チーチに脚本の『改訂』の協力を依頼、脚本を書きかえる。これが大好評。舞台は大成功を納めるがデイヴィッドは複雑な心境だ。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema TVMovie

シネマズライフ 39号

※ 発行人: 貴樹諒音 ※

発行日: 2013年5月17日

cinemaz-life@movie.nifty.jp

※ 告知ブログ ※

http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

貴樹諒音

☆橋下市長が、もう新聞社の取材を今後拒否するそう。しかし、市長のツイッターを見てもらうと、もういい書き方をしており、新聞もそれらを見ての記事だ。市長は、以前から自分の発言を得意のトーク力で微妙に、今更に変えたりしており、今回のアメリカまで巻き込んでの事は、アメリカに矛先を変える訳にはいかず、今度は日本の新聞社に当たっているようだ。18日の朝っぱらからテレビ出演をするらしく、昔、佐藤栄作総理が止める時に「新聞は嫌いだ」と一人でテレビに語った事があつたが、それを思い出した。今度は好きな事を語れるテレビに出演を切り替えたのだろうか、さて、そのテレビもいつまで橋下市長の味方でいられるのか? それは、これからの自身の人間性によると自覚していない限りまた同じ事を繰り返すような気がする。

シネマズライフ—cinemaz-life— 3 9号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス [cinemaz-life@movie.nifty.jp](mailto:cinemaz-life@movie.nifty.jp)

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《[チャンネルNECO](#)》

『[女優霊](#)』

《[WOWOWシネマ](#)》

『[スリーピー・ホロウ](#)』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。  
ぜひ、ご覧くださいませ。

**Yahoo!映画**

**rion\_takagiのMyムービー**

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

[netchannel KYO](#)

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(\_)\_m ダウンロードで鑑賞できます。 m(\_)\_m

[http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram\\_karafuru.html](http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html)

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

§§§

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸です。

[cinemaz-life@movie.nifty.jp](mailto:cinemaz-life@movie.nifty.jp)

§§§

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社：株式会社paperboy&co.